

2018年1月1日から2018年5月31日に当院で肝造影CT検査を受けた方へ

研究実施のお知らせ

研究の題名：低管電圧撮影を用いた肝ダイナミック造影CTの検討

研究期間：研究機関の長の許可日～2021年3月31日

研究責任者：山梨大学医学部放射線医学講座 准教授 本杉宇太郎

山梨大学医学部では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成29年5月30日施行）に基づき、匿名化された既存情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の目的と意義について】

CTは肝像の評価に欠かせない画像診断法です。肝臓のCT検査では大半が造影剤を使用しますが、造影剤には一定の頻度で副作用が生じます。このうち造影剤腎症は造影剤の使用量を制限することによってリスクが低くなることが知られています。低い管電圧を用いてCTを撮影する低管電圧撮影では、従来の撮影法よりも造影剤使用量と被曝線量を減らすことができます。低管電圧撮影は最近普及してきた撮影法であり、従来の撮影法で得られた画像と画質に遜色がないか調べるのがこの研究の目的です。

【研究の方法について】

本研究では、通常診療として行われる肝ダイナミックCT検査（低管電圧撮影（80kV）と従来の撮影法（120kV））で得られた画質画質および病変検出能を比較し、低管電圧撮影の有用性を検討します。

【利用する情報について】

〈対象となる患者さん〉

2018年1月1日から2018年5月31日に、当院で肝造影CT検査を受けた20歳以上の方

〈利用する情報・項目〉

情報：診療録情報、CT検査のデータ、病理検査所見

なお、この研究に必要なCT検査のデータや臨床情報（年齢、性別、体重）は患者さんのカルテから取り出しますので、患者さんにあらためてお願いすることはありません。

【情報を利用する者の範囲について】

この研究において取得する情報の利用者は、本学医学部放射線医学講座の研究者のみです。

【個人情報の取扱いについて】

収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【研究実施に伴う重要な知見が得られた場合について】

本研究は、まだ初期の研究であるため、解析結果の確実性が十分ではないこと、将来のリスクに対する予防方法が確立していないことなどのため、個別に結果をお伝えすることはありません。しかしながら、研究の実施により、当初は想定されていなかったことで、あなたやあなたのご家族の生命に、重大な影響を与えるような疾患や、遺伝子などの情報が偶然発見された場合には、あなたのご意向をお尋ねした上で、あなたにのみお知らせすることがあります。

【お問い合わせ等について】

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又はFAXにてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメール又はFAXにてご連絡ください。

【問い合わせ等の連絡先】

山梨大学医学部放射線医学講座

准教授 本杉宇太郎

メールアドレス： umotosugi@yamanashi.ac.jp

FAX：055-273-6744